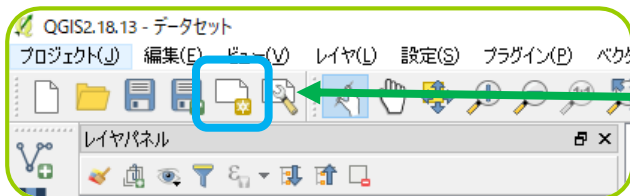


「地域の農業を見て・知って・活かすDB」

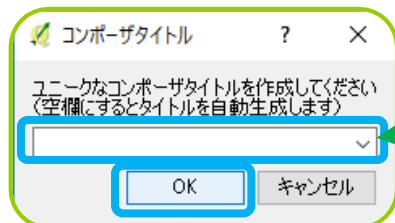
Step3 印刷または画像として保存する

1. 「プリントコンポーザ」を開き、印刷設定を行います。

(1) 新規に「プリントコンポーザ」を開く場合

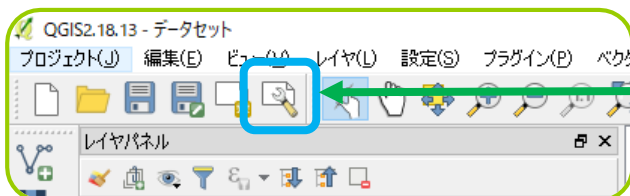


① 上のツールバーにある「新規プリントコンポーザ」をクリックします。

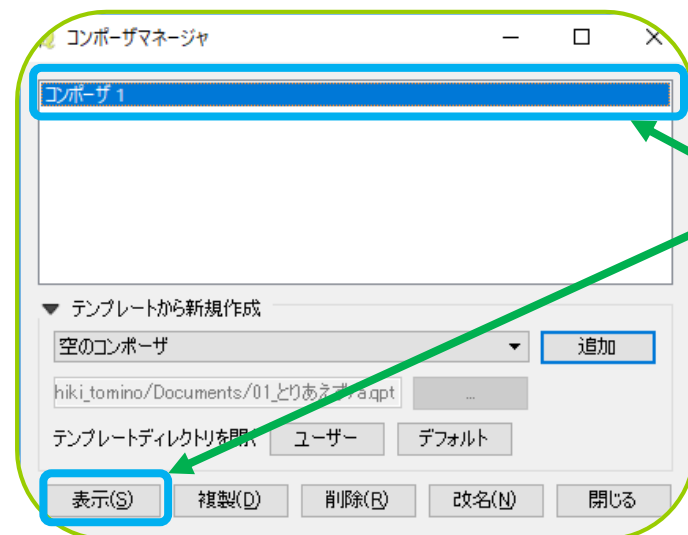


② 「コンポーザタイトル」画面が開くので、コンポーザの名を入力し「OK」ボタンをクリックするとコンポーザが開きます。(何も入力せずに「OK」ボタンをクリックすると「コンポーザ〇」と自動で付与されます。)

(2) 保存済みコンポーザを開く場合



① 作成済みのコンポーザを利用する場合は、上のツールバーにある「コンポーザマネージャ」をクリックします。



② 「コンポーザマネージャ」画面が開くので、利用したいコンポーザを選択し、「表示」ボタンをクリックすると、指定したコンポーザが開きます。

「地域の農業を見て・知って・活かすDB」

2. 地図枠を作成します。

① コンポーザ画面の「コンポジション」タブにある「方向」欄で、用紙の縦横を設定します。

一つ角のから対角へドラッグしながら移動。地図枠が作成される

② ア 左ツールバーの「新規地図を追加」をクリックします。
イ 描画エリアで、地図枠としたい一角をマウス左クリックでポイント、ドラッグしながら対角でもう一度ポイントします。
ウ 設定した地図枠に、作成した地図が表示されます。
(地図枠の大きさは後で変更できます。)

←ドラッグ→

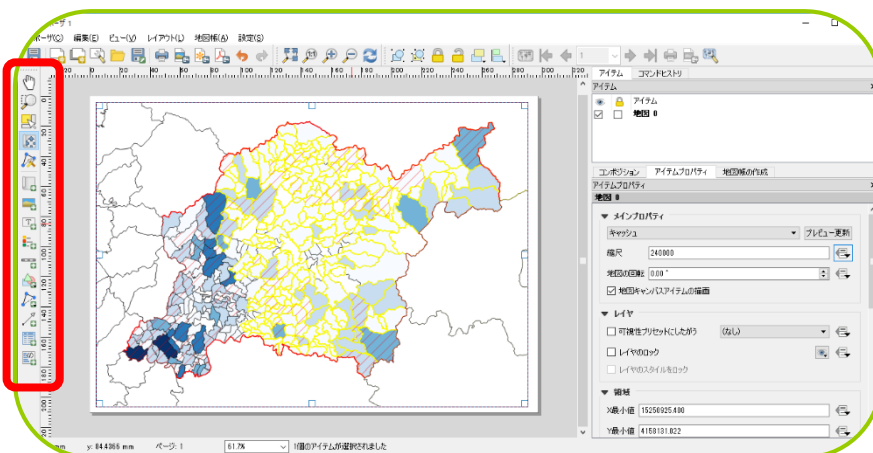
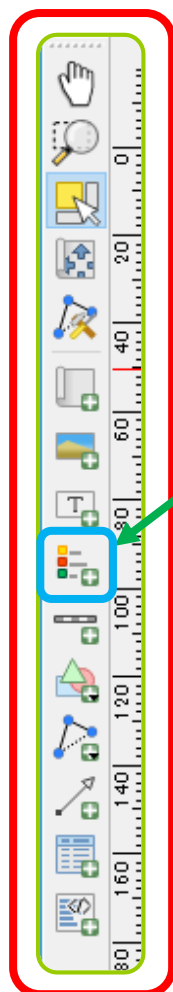
③ 地図の大きさを変えるときは、「アイテムプロパティ」タブの「縮尺」欄の数値を変更します。

④ 地図を動かすときは、ア 「アイテム内のコンテンツを移動」をクリックします。
イ 地図を任意の位置へドラッグします。

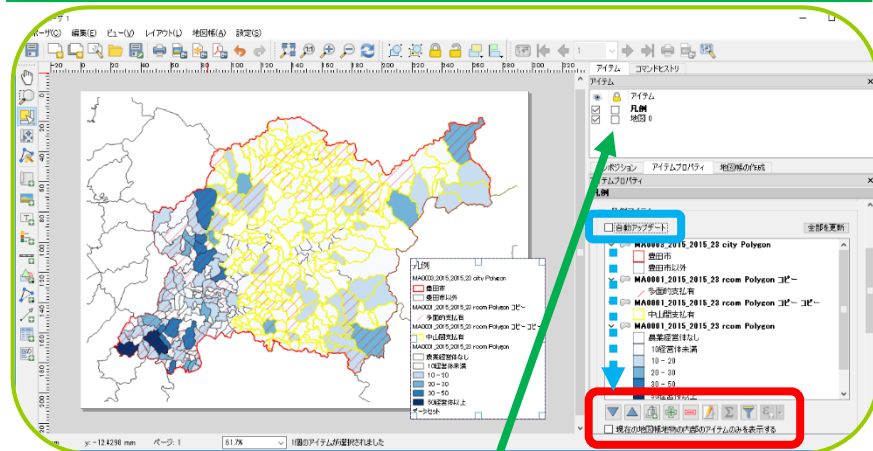
22

「地域の農業を見て・知って・活かすDB」

3. 凡例を作成します。



- ① 左ツールバーの「新規凡例追加」をクリックし、2-② イ〜ウと同じ方法で描画エリアへ枠を作成すると、地図に表示されているレイヤの凡例が表示されます。
(凡例枠の大きさは後で変更できます。)



- ② 「アイテムプロパティ」タブにある「自動アップデート」のチェックを外すと操作パレットが有効となり、表示するアイテムを選択したり、表示する文字を変更することができます。

選択した凡例アイテムを上下に移動できます。

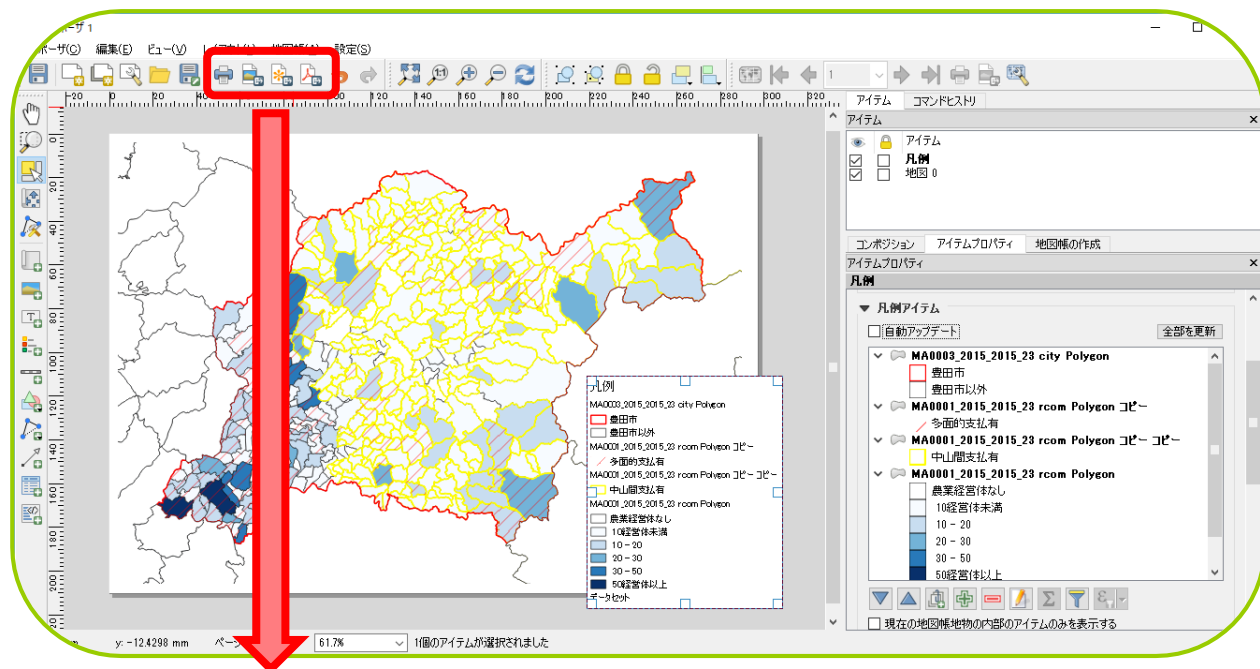


選択した凡例アイテムを削除、又は新たな凡例アイテムを追加できます。

選択した凡例アイテムの文字を編集できます。

「地域の農業を見て・知って・活かすDB」

4. 「印刷」及び「画像として保存」を行います。



レイアウト(L)

地図帳(A)

設定

● 「印刷」

クリックすると、お使いのパソコンに設定されたプリンターが開くので、適宜設定し印刷します。

● 「イメージとしてエクスポート」

クリックすると、「コンポジションの保存」画面が開くので、「保存場所」、「ファイル名」、「ファイルの種類」などを適宜設定し保存します。

ただし、「ファイルの種類」は画像ファイル形式しか選択できません。

● 「PDFとしてエクスポート」

クリックすると、「コンポジションの保存」画面が開くので、「保存場所」、「ファイル名」、などを適宜設定し保存します。

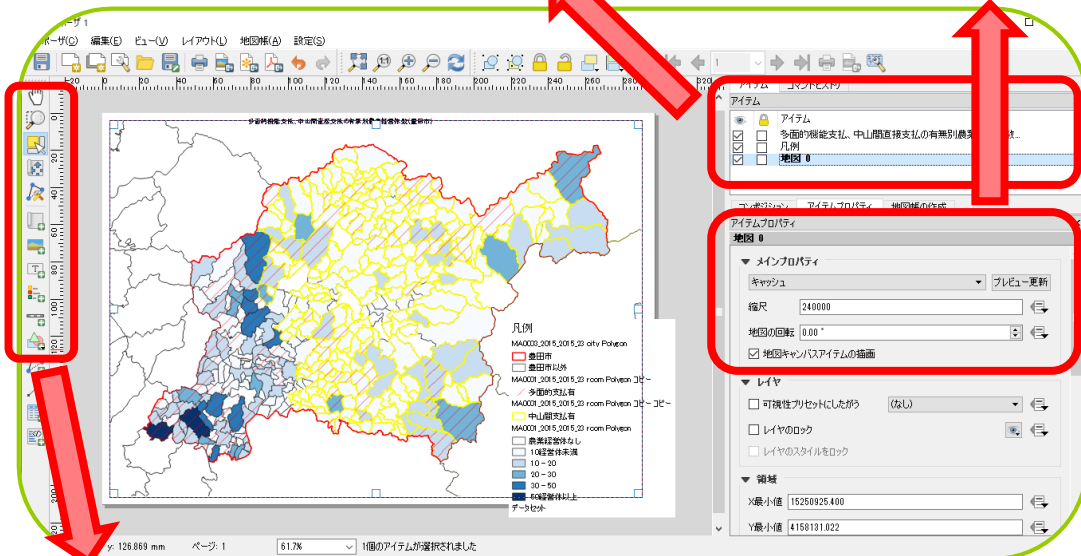
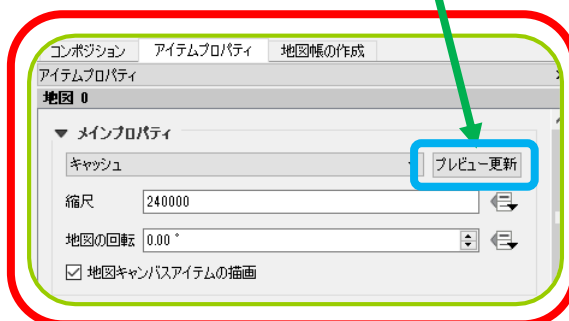
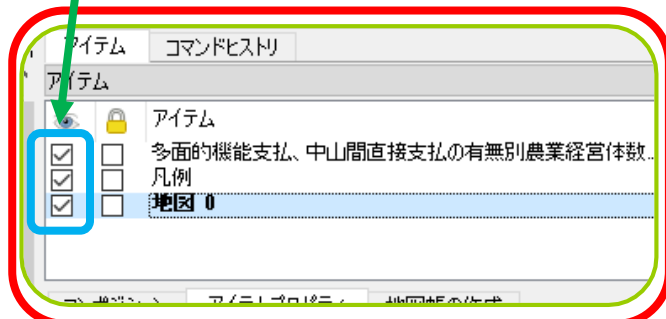
ただし、「ファイルの種類」はPDF形式しか選択できません。

「地域の農業を見て・知って・活かすDB」

5. その他の操作

チェックを外すことで、一時的にアイテムを非表示にできます。

「プレビュー更新」をクリックすると、コンポーザ画面に表示された地図が更新され、実際の印刷や各種ファイルの出力画面を確認できます。



「アイテムを選択／移動」をクリックすると、アイテムの位置やサイズを変えることができます。

「新規ラベル追加」をクリックすると、タイトルなどの文字を追加できます。

